

第96回 卒業式を挙



東京代田区富士見
日本歯科大学新聞会
発行兼人 中原 泉
編集人 日 偶数月末日
発行日 1部10円
定価 (〒951-8580)
編集室 新潟市中央区浜浦町1-8
☎ 025 (267) 1500

西田 紘一 校長訓辞
今から四十年前、昭和四十三年に創立された日本歯科大学附属歯科専門学校は、今年の三月に全

両学部215名が巣立つ 卒業証書No.一九一七四号に

日本歯科大学第九十六回卒業式(学位記授与式)は、三月中旬両学部において挙行し、生命歯学部初の卒業生として二一五名の学士(歯学)を送り出した。あわせて日本歯科大学大学院第四十四回修了式(学位記授与式)が催され、十五名の博士(歯学)が誕生した。また東京短期大学と新潟短期大学の卒業式も挙行された。

第44回大学院修了式を併催

生命歯学部
生命歯学部の部は、三月二十日に生命歯学部富士見ホールにおいて、大学院第四十四回修了式を併催して挙行された。定刻十時、米澤登庶務



学長告辞に聞き入る卒業生たち(生命歯学部)



賞状を授与される卒業生代表(新潟生命歯学部)

ての業務を東京短期大学に引き継いで、その役割を終える。
この間、中原實先生、加藤勤爾先生、菊池進先生、勝山茂先生、渡辺嘉一先生、そして私の六人の学校長から、歯科技工士科三〇五四名、歯科衛生士科一八七七名、歯科技工士専攻科四六三名の卒業生、修了生を世に送り出した。
私たち教職員一同は、皆さんに全てのことを教え、全てのことを伝えた。ご卒業、ご修了本堂におめでとう。そしてさようなら。皆さんの門出に心を添えて拍手を送り、皆さんの今後の幸せを祈つてやまない。これをもって校長最後の訓辞とす。

新潟生命歯学部
新潟生命歯学部の部は三月二十三日、新潟生命歯学部講堂において、大学院第四十四回修了式を併催して挙行された。定刻十一時、大場憲業事務部長から開式が宣せられた。

つづいて学術優秀賞十六名、皆勤賞八名、精勤賞二十一名、学術奨励賞三名、臨床実習優秀賞三名に、賞状等が授与された。
ついで大学院生命歯学研究科委員の青葉孝昭教授より、生命歯学研究科博士課程修了生七名の氏名が呼び上げられ、羽田有沙さんが代表して、部長から開式が宣せられた。

附属歯科専門学校 東京短期大学
附属歯科専門学校と東京短期大学の卒業式は、三月十九日、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

つづいて在学学生を代表して第五学年の植田太君が先輩を送る送辞を述べ、卒業生を代表して谷口陽一君、大学院修了生を代表して青柳暁子さんが答辞を述べた。

ついで村上俊樹新潟生命歯学部部長は、「卒業生全員が、患者さんの気持ちがかかる、教養豊かな歯科医師になることを期待する。大学院博士課程を修了した諸君は、それぞれの専門分野での研究をさらに発展していただきたい」と告辞を述べた。

新潟短期大学
新潟短期大学の卒業式は三月二十二日、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

石川客員教授叙勲
本学生命歯学部の石川富士郎客員教授は、本年春の叙勲で、瑞宝中級章を受章した。

石川客員教授は、昭和二十六年本学卒(第四十回卒)。平成十年より、本学生命歯学部の客員教授を務める。平成十二年から十五年まで、新潟短期大学学長に就任。

中高年の患者さんの悩みや疑問に答えるために!

★ 専門家37名により執筆! ★

中高年からのしあわせライフ
いまからはじめる
口腔ケア

編集 鴨井久一(日本歯科大学名誉教授)
富田 隆

A4判 2色刷 171頁
定価 3,990円(本体3,800円+税190円)
ISBN978-4-7624-0659-1

- ◆ 中高年からの健康づくりをサポート
- ◆ 口腔ケアから全身の健康を考え、アンチエイジングのためのノウハウを掲載
- ◆ むし歯、歯周病、歯を失ったらetc. 最新の歯科情報
- ◆ 各分野の第一線で活躍する専門家が、わかりやすく解説
- ◆ ちょっと気になる症状
- ◆ 病気のサインを見逃さないためには知識が必要
- ◆ 健康寿命をのばして、しあわせライフ
- ◆ セルフコントロールとプロのチェックで、美味しく食べて、良く噛み、良い身体

〒113-0033 東京都文京区本郷2-13-13 本郷七書館1F
TEL (03)3816-3868 FAX (03)3814-6679
URL http://www.gakkenhoin.co.jp

学建書院

